

《第3章》 地方創生推進交付金事業の検証報告

1. 地方創生推進交付金事業

(1)事業名 : 学校給食等における地場産農産物及び加工品の利活用推進、さらに販路拡大、事業化、ブランド化事業

(2)事業期間 : 平成28年度～平成32年度

(3)事業概要

<p>(目的) 平成27年度に設立した北空知圏地場産農産物利用推進協議会が中心となり学校給食における地場産の農産物活用の拡大、地場産農産物とその加工品のブランド化及び消費拡大を図る。</p> <p>(内容) 秩父別町は、構成団体として、北空知圏地場産農産物利用推進協議会に参加するとともに、農業団体及び地域事業者と協力して、地場産農産物による加工品開発、販売促進・ブランド化のための取り組みを行う。</p> <p>(これまでの取組み) ・加工品試作(3品 雑穀ごはん、さつま芋味噌汁、大豆の磯煮)及び試食会 ・食育映画上映 ・給食への利用を目的とする農産物生産、加工品開発に対する支援制度実施</p>
--

(3)本事業における重要業績評価指標(KPI)と評価

指標値(KPI)	目標値年月	平成29年度における実績	事業の評価	今後の方針
①学校給食等における地場産農産物及び加工品の利用率 30% ②加工品開発品目数 3品(累計)	平成30年3月	・加工品試作(1品りんごシフォン) ・給食用地場産農産物拡大事業による生産試験(6種) ・農産物冷凍冷蔵保存による品質研究 ・視察研修	北空知圏地場産農産物利用推進協議会及び広域事業代表の深川市において検証中。	引続き、地場農産物利活用するため、生産者・加工業者による自主的な視察研修や加工品の試作を行う。
①学校給食等における地場産農産物及び加工品の利用率 45% ②加工品開発品目数 6品(累計)	平成33年3月			